

平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	美しい森林資源を活かした交流体験プログラム創生事業
事業主体 (連絡先)	朝日村 TEL0263-99-2001
事業区分	教育、文化の振興に関する事業その他地域の元気を生み出す地域づくりに資する事業
事業タイプ	ソフト/ハード
総事業費	432,175円 (うち支援金: 300,000円)

事業内容

既存の遊歩道を森林浴コースとして有効活用し、村への交流人口増を図り、村と都市住民との相互交流につなげるため森林浴体験ツアーを実施。

- ・日帰りツアー 2回・宿泊ツアー 1回

森林浴コース案内・森林ヨガセラピー

村産食材を使用したピザ作り体験による昼食。

2 森林セラピスト育成

今後、村内にて森林セラピーを進めていくため、村内在住者による森林セラピスト養成

- ・森林セラピーガイド養成 1名
- ・森林セラピスト活用 (村内在住の有資格者の活用機会)

3. 森林浴に適した場所選定 (中俣森林公園遊歩道)



【森林ヨガの様子】

【目標・ねらい】

- ①森林浴イベントを通じた交流人口の増
- ②森林浴ガイドの育成
- ③森林浴を通じた村のPR

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

○交流人口の増

日帰りツアー 9月9日 (9名) 11月1日 (14名)

宿泊ツアー 10月3日、4日 (4名)

○森林浴体験ツアーのコース、内容の確立

○村外への森林浴PR効果

○森林セラピーガイド育成 1名

○村内在住森林セラピストの活用 1名

参加者アンケートからも、参加者の満足度も高いことがわかり本ツアーが朝日村の魅力を伝える企画として有効なことがわかりました。

※自己評価【A】

【理由】

事業を滞りなく実施し、参加者からの満足度も高かったため。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

27年度は初年度ということもあり、あまり周知がされていない面もありましたので、28年度以降早めに計画を行ない安全・安心な遊歩道となるよう整備も行ない、より多くの方から参加いただけるようにしたいと思います。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある